

環境経営 活動レポート

期間 : 2021.3~2022.2



発行日 : 2022.5.31

はじめに

2021.7.19 アイ・エス・ガステム株式会社は、
アイエスジー株式会社に社名変更しました。

当社は創立70周年を迎えた2020年、基本理念を見直し、新たにミッションを策定いたしました。それは、いままでも、そしてこれからも「人に、地域に、エネルギーをお届けする。」というものです。このエネルギーとは、ガスや電気など物理的なものだけではなく「活力やしあわせを、お届けしたい。」という想いを込めています。

また、この翌年2021年には、アイ・エス・ガステム株式会社からアイエスジー株式会社へと社名変更並びに、ロゴ、シンボルマークの改定を行いました。創業以来積み重ねてきた信頼を守りながら時代の変化に適応し、地域社会と共に次のフェーズへと発展、さらに深化させていく。その意志を皆さまにもお伝えするためのものです。

基本理念、ミッションの策定、社名変更後、スタッフひとり一人がいままで以上に「お客様、お取引先様、地域社会、また同僚のために、どのようなエネルギーをお届けできるのか。」深く認識し努めております。

皆さまからの永年のご愛顧に感謝いたしますとともに、今後も倍旧のご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



1. 環境経営方針
2. 組織の概要
 - 2-1. 事業所名及び代表者名
 - 2-2. 所在地と連絡先
 - 2-3. 事業の概要
 - 2-4. 事業の規模
 - 2-5. 対象範囲
 - 2-6. 役割
3. 環境目標と実績
 - 3-1. 目標
 - 3-2. 実績
 - 3-3. 評価と分析
4. 環境活動計画と取組み結果
 - 4-1. 環境活動計画と取組み結果
 - 4-2. 環境活動の取組み事例
5. 次年度の取組み内容
6. 環境関連法規等の遵守状況、訴訟の有無
7. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 環境経営方針

I. 基本理念

アイエスジー株式会社（以下、当社）は、事業を通じて地域社会の発展に資する会社として、地球環境と当社基本理念の調和を目指し、限られた資源の有効利用と環境汚染の防止に取り組むとともに、地域社会の環境保護活動の推進に貢献します。

II. 基本方針

当社は、基本理念に基づき環境目標を明確に定め、自ら率先して環境保護活動を推進し、エコアクション21の継続的な見直しと改善に努めます。

1. 環境法令を遵守します。

環境に関する法律・条令等を遵守し、環境汚染の予防に努めます。

2. 環境保護活動を実施します。

- (1) 地球温暖化・資源枯渇を防止するために、省資源・省エネルギー・化学物質管理を積極的に推進します。
- (2) 地域顧客に対し、環境保護の観点から省エネ機器や最適エネルギー等を積極的に提案し販売します。
- (3) 廃棄物の削減およびリサイクルの推進に努めます。

3. 従業員教育を実施します。

環境保護に関する意識向上を図るため、当社従業員へ継続的に環境教育を行ないます。

4. 環境活動を公表します。

環境経営活動レポートを作成し、地域から信頼される企業を目指します。

2019年9月1日 制定

2020年3月1日 改訂

アイエスジー株式会社

代表取締役会長 石井誠一

2. 組織の概要

2-1. 事業所名及び代表者名

アイエスジー株式会社
代表取締役 石井誠一

2-2. 所在地と連絡先

千葉県船橋市藤原3-16-17
電話：047-429-1234 FAX：047-429-2116
環境管理責任者 総務部長 恩田明

2-3. 事業の概要

LPガスの個別・集中供給、ガス機器・住宅設備機器の販売・施工、
ガス配管設備の設計・施工、冷暖房設備の販売・施工、
家庭用燃料電池設備の設計・施工、太陽光発電設備の設計・施工
LPガス容器の検査業務、住宅リフォーム事業、
グリストラップ清掃、産業廃棄物収集運搬業、コインランドリー事業、電力小売事業

■ LPガス販売

液化石油ガス販売事業者届 登録番号： 関東通商産業局長 第52A0054
登録日： 平成9年4月1日

■ 住宅リフォーム事業

一般 建設業の許可
許可番号 千葉県知事 許可(般-2)第 6702号
許可の有効期限 令和2年5月27日から令和7年5月26日まで
建設業の種類 建築工事業 電気工事業 管工事業 内装仕上工事業

宅地建物取引業者免許証

免許証番号 千葉県知事 (1) 第17429号
有効期限 2018年10月31日から2023年10月30日まで

二級建築士事務所

免許証番号 千葉県知事登録 第2-1803-7195号
有効期限 平成30年3月20日から2023年3月19日まで

■環境事業

産業廃棄物収集運搬業許可証			
事業の区分	収集・運搬（積替・保管を除く）		
産業廃棄物の種類	汚泥、廃油		
管轄	許可番号	許可年月日	有効期限
東京都	1300057319号	1999年12月17日	2026年12月16日
千葉県	01200057319号	1998年11月25日	2025年11月24日
埼玉県	01105057319号	1999年 2月16日	2024年 2月15日
神奈川県	01403057319号	2001年 2月27日	2023年 2月26日
茨城県	00801057319号	1999年 2月23日	2024年 2月22日
群馬県	01000057319号	2001年 3月22日	2023年 3月21日
栃木県	00900057319号	2000年 4月12日	2029年 4月11日
福島県	00707057319号	2001年 4月12日	2023年 4月11日
宮城県	00400057319号	2007年 8月16日	2024年 8月15日

<産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低公害車の導入状況>

車両の種類：清掃車

2022年2月28日現在

1.産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低排出ガス車の導入状況

運搬車の排ガスレベル	台数	割合
全保有台数	20	100%
平成12年基準適合/排出ガスPM75%低減ディーゼル車☆☆☆	2	10%
平成22年規制適合/排出ガス10%低減車☆	3	15%
平成17年基準適合/PM10%低減重量車☆	1	5%
平成28年規制適合	10	50%

※ 車両を入替する際は、低公害車を選定

2. 産業廃棄物収集運搬業の用に供する運搬車に係る低燃費車の導入状況

運搬車の燃費低減レベル	台数	割合
全保有台数	20	100%
平成27年度燃費基準達成車	2	10%
平成27年度燃費基準5%向上達成車	11	55%

※ 車両を入替する際は、低公害車を選定

2-4. 事業の規模

設立：昭和25年7月

事業年度：3月～2月

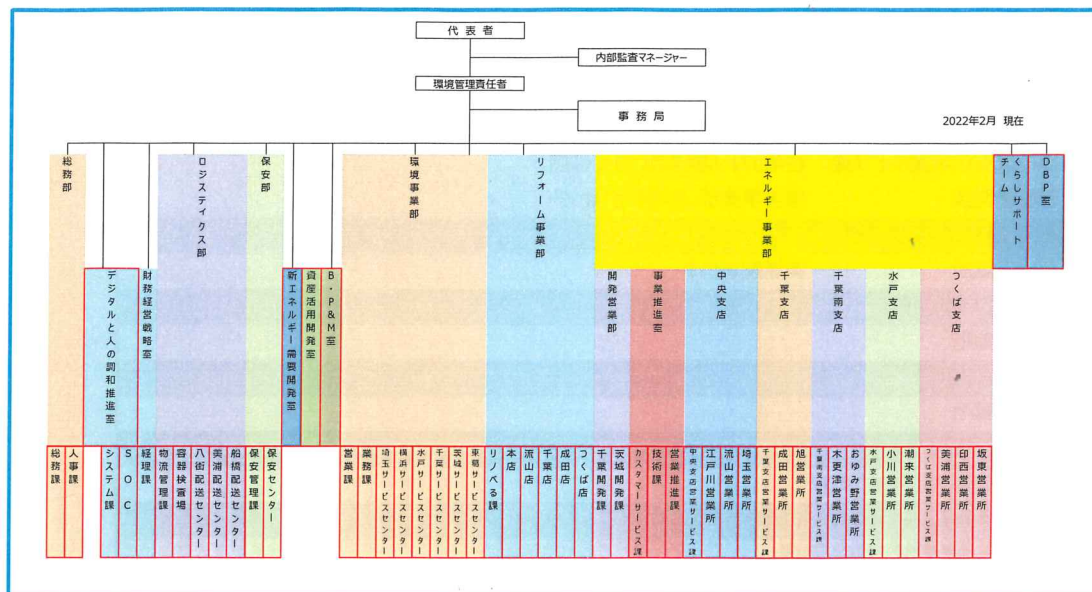
単位	2017年度 第68期	2018年度 第69期	2019年度 第70期	2020年度 第71期	2021年度 第72期
売上高 百万円	7,613	7,630	7,706	7,772	8,306
資本金 百万円	480	480	480	480	100
正社員数 名	158	161	170	172	169

(各年度 2月末日時点)

2-5. 対象範囲

認証・登録範囲

アイエスジー株式会社の全拠点で取り組んでいます。(全 54部署)



所在地及び部署名

1 千葉県船橋市藤原3-16-17			
総務課	船橋配送センター	環境事業部 営業課	資産活用開発室
人事課	保安管理課	環境事業部 業務課	カスタマーサービス課
デジタルと人の調和推進室	保安センター	環境事業部 東葛サービスセンター	技術課
システム課	新エネルギー需要開発室	住宅リフォーム事業部 本店	営業推進課
経理課	B・P&M室	くらしサポートチーム	中央支店営業サービス課
2 東京都江戸川区南篠崎町4-13-10			
江戸川営業所			
3 千葉県流山市南流山4-7-14			
流山営業所	住宅リフォーム事業部 流山店		
4 埼玉県春日部市浜川戸1-5-2			
埼玉営業所	環境事業部 埼玉サービスセンター		
5 千葉県八街市八街い186-4			
物流管理課	千葉支店営業サービス課	環境事業部 千葉サービスセンター	
容器検査場	千葉開発課		
八街配送センター			
6 千葉県成田市松崎1647-8			
成田営業所	住宅リフォーム事業部 成田店		
7 千葉県旭市二6423-1			
旭営業所			
8 千葉県茂原市茂原1526-1			
千葉南支店営業サービス課			
9 千葉県木更津市真里谷2126-1			
木更津営業所			

10	千葉県千葉市緑区おゆみ野1-20-6	おゆみ野営業所	住宅リフォーム事業部 千葉店
11	茨城県那珂市中台856-3	水戸支店営業サービス課	環境事業部 水戸サービスセンター
12	茨城県小美玉市山野407-112	小川営業所	
13	茨城県潮来市須賀2940-1	潮来営業所	
14	茨城県つくば市さくらの森1-8	つくば支店営業サービス課	住宅リフォーム事業部 つくば店
		茨城開発課	環境事業部 茨城サービスセンター
15	茨城県稲敷郡美浦村郷中2837-3	美浦営業所	美浦配送センター
16	千葉県印西市大森3602-18	印西営業所	
17	茨城県坂東市弓田2136-1	坂東営業所	
18	神奈川県横浜市青葉区鉄町1086-3	環境事業部 横浜サービスセンター	
19	千葉県船橋市本郷町481-1	ルネ西船橋4号棟106	住宅リフォーム事業部 リノベる課
20	千葉県柏市柏の葉5-4-6	東葛テクノプラザ403	DBP室



2021年5月に成田営業所を開設

2-6. 役割

主担当	責任 / 権限
代表者(社長)	環境経営方針を作成する。 マネジメントレビュー時に意見・改善指示を行う。 資源の準備
環境管理責任者 (総務部長または 代表者からの指 名を受けたもの)	教育計画書・教育訓練記録(導入研修のみ)を承認する。 EA21活動チェック表、CO2削減対象機器販売実績報告の確認する。 法規制登録表及び遵守評価表、手順書の承認をする。 外部コミュニケーションの確認をする。 エコ商品販売によるCO2削減の年度目標が75%未満になると予想した場合は、 該当部門へ是正報告書の提出指示する。 環境負荷項目において年度目標が75%未満になると予想した場合は、 該当部門へ是正報告書の提出指示する。 環境経営システムの構築、実施及び運営管理を行う実務上の責任者。 システムの構築・運用に関する情報を代表者へ報告する。 マネジメントレビューを開催する。 マネジメントレビューを取り纏め、必要に応じて全従業員への周知を行う。

主担当	責任 / 権限
内部監査マネージャー(弊社内部 監査マネージャー)	全社の内部監査計画を作成する。(内部監査人、内部監査時期、内部監査内容) 内部監査報告書及び内部監査不適合是正報告書の取り纏めを行う。 内部監査状況を環境管理責任者へ報告する。 マネジメントレビューに立ち会い、意見・助言等を行う。
事務局(総務課)	マニュアル、会社概要、組織図、環境方針、法規制登録表及び遵守評価表、 手順書、内部監査報告書、導入教育記録等の管理を行う。 環境負荷数値(総務課が把握できるもの)を入力する。 環境経営レポートの作成及びホームページへの掲載依頼を行う。 マネジメントレビューに参加し、資料提供を行う。 外部監査(EA21事務局)を手配する。
営業推進課 リフォーム事業部 新エネルギー 需要開発室	CO2削減対象機器販売実績取り纏め及びデータ入力を行い、 環境管理責任者へ報告を行う。
所課長・一部室 長 (組織図で赤枠表 示)	年間教育計画及び進捗確認表を作成する。 導入教育を実施し、『教育訓練記録』を作成する。 エネ・ロジ・環境事業部は、緊急事態対応の定期教育を行い、記録を保管しておく。 毎月事務局から届く燃費の向上、電力削減、廃棄物削減、水使用量削減、 地域貢献活動状況を回答する。 環境負荷(水・ガスの使用量)の数値を入力する。 ガスの17拠点、環境事業部横浜サービスセンター、住宅リフォーム事業部リノベ 野田配送事務所 ※拠点毎 本社→総務課 千葉支店(八街配送センター含む)→千葉支店営業サービス課 つくば支店→つくば支店営業サービス課 美浦営業所(美浦配送センター含む)→美浦配送センター 法規制登録表及び遵守評価表を確認し、自部署が遵守出来ているか 確認及び遵守出来ていない場合は、改善を行う。 必要に応じて、外部コミュニケーション記録を作成する。 ※環境に関する外部からのクレーム・称賛や地域への環境活動等に記録し、 環境管理責任者へ提出する。

各部長	マニュアル、法規制登録表及び遵守評価表等の見直しを行う。 部門別緊急時対応手順書の作成及び見直し(エネ・ロジ・環境)、 エコ商品販売による目標設定内容・数値見直し(エネ・リフォーム)を行う。
全従業員	EA21導入研修を受け、EA21を理解する。 その後もEA21に関する教育を年度内に1回以上受ける。 燃費の向上、電力削減、廃棄物削減、水使用量削減、地域貢献活動を行う。 ※但し、地域貢献活動は、5人未満の拠点は強制しない。

3. 環境目標と実績

3-1. 目標

中期目標 [2019年度(70期)～2022年(73期)]

(1) 環境負荷

環境目標 項目	基本方針	単位	2018年度 (69期) (基準値)	2019年度 (70期)	2020年度 (71期)	2021年度 (72期)	2022年度 (73期) (前年維持)
電気	使用量削減	kwh	516,026	510,866 ▲1%	505,705 ▲2%	500,545 ▲3%	505,946
ガソリン	使用量削減	L	283,623	280,787 ▲1%	277,951 ▲2%	275,115 ▲3%	267,542
軽油	使用量削減	L	150,954	149,445 ▲1%	147,935 ▲2%	146,426 ▲3%	133,265
CO2排出量	使用量に合わせて 削減	kg-co2	1,309,454	1,296,359 ▲1%	1,283,265 ▲2%	1,270,170 ▲3%	1,188,151
上水量	使用量削減	m ³	2,632	2,605 ▲1%	2,579 ▲2%	2,553 ▲3%	3,919
一般廃棄物排出量	分別の促進	kg	29,643	29,347 ▲1%	29,050 ▲2%	28,754 ▲3%	30,589
産業廃棄物排出量	適正処理	kg	317,712	—	—	—	282,028
(内 自社排出量3%)		kg	9,531	—	—	—	8,461
産業廃棄物収集運搬量(汚泥)	適正処理	t	5,336	—	—	—	5,537
化学物質(クリーンX)の購入量(環境事業)	適正管理	kg	900	—	—	—	650
化学物質(塗料)の購入量(容器検査場)	適正管理	kg	341	—	—	—	742
地域貢献活動(環境美化)	計画的実行	回	13	13	13	13	13

(2) 環境関連機器の普及拡大に伴うCO2排出量の削減

当社で取扱う高効率給湯器(エコジョーズ)、高効率貯湯型給湯器(ハイブリット給湯器)、太陽光発電システム、エコリフォームの販売台数に伴い、ご購入いただいたお客様の元でのCO2削減を目標として設定しております。

co2排出量の削減	単位	2019年度 (70期)	2020年度 (71期)	2021年度 (72期)	2022年度 (73期) (前年維持)
	t	342.3	320.1	322.1	291.5

3-2. 実績

(1) 環境負荷

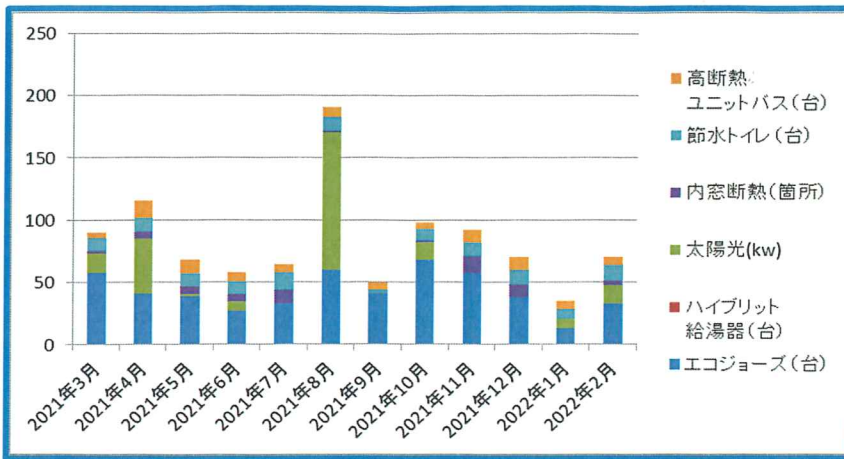
※電力の二酸化炭素排出係数=0.000509 t-CO₂/kWh (平成29年度JXTGエネルギー)

環境目標 項目	単位	2019年度 (70期)	達成率	2020年度 (71期)	達成率	2021年度 (72期)	達成率
電気	kwh	502,712	101.6%	523,437	96.6%	505,946	98.9%
ガソリン	L	258,822	108.5%	275,339	100.9%	267,542	102.8%
軽油	L	145,951	102.4%	132,632	112.2%	133,265	109.8%
CO2排出量	kg-co2	1,232,703	105.2%	1,247,192	102.1%	1,188,151	106.9%
上水量	m ³	2,676	97.3%	2,977	86.9%	3,919	65.1%
一般廃棄物排出量	kg	32,802	89.5%	28,986	102.9%	30,589	94.0%
産業廃棄物排出量	kg	335,990	—	304,745	—	282,028	—
(内 自社排出量3%)	kg	10,080	—	9,142	—	8,461	—
産業廃棄物収集運搬量(汚泥)	t	5,383	—	5,335	—	5,537	—
化学物質(クリーンX)の購入量(環境事業)	kg	1,456	—	875	—	650	—
化学物質(塗料)の使用量(容器検査場)	kg	323	—	332	—	742	—
地域貢献活動(環境美化)	回	13	100.0%	12	92.3%	13	100.0%

(2) 環境関連機器の普及拡大に伴うCO2排出量の削減

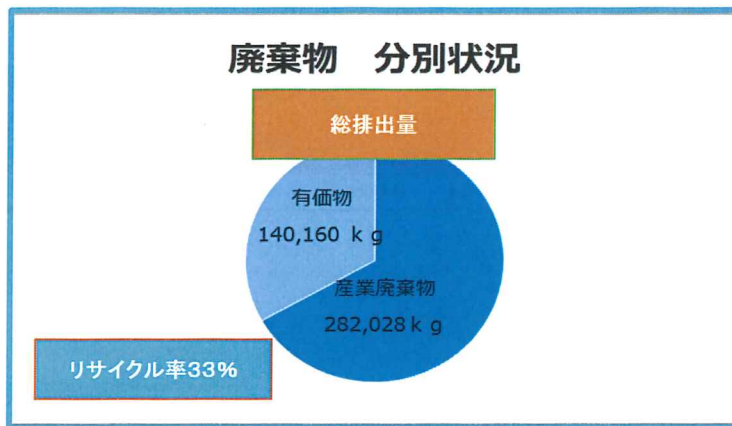
co2排出量の削減	単位	2019年度 (70期)	達成率	2020年度 (71期)	達成率	2021年度 (72期)	達成率
	t	304.8	89.0%	409.4	127.9%	291.5	90.4%

<エコ商品の販売数量>



<廃棄物 分別状況>

資源の再利用と廃棄物の減量化を目的として、給湯器やシリンダーは、回収業者へ引き渡してリサイクルを行っています。



<CO2削減根拠一覧>

商品名	算出根拠
エコジョーズ	2 5 7 kg(CO2)/台/年
ハイブリット給湯器	7 3 1 kg(CO2)/台/年
太陽光(kw)	5 3 8 kg(CO2)/m2/年 (集熱パネル面積m2辺り)
内窓断熱	2 0 kg(CO2)/箇所/年
節水トイレ	9 0 kg(CO2)/台/年
高断熱ユニットバス	3 5 3 kg(CO2)/台/年

3-3. 評価と分析

環境目標 項目	評価	分析
電気	○	節電の意識を継続していく
ガソリン	○	エコドライブを継続していく
軽油	○	エコドライブを継続していく
CO2排出量	○	概ね計画通り
上水量	△	適正使用の範囲
一般廃棄物排出量	○	分別の徹底を促進していく
産業廃棄物排出量	○	適正な分別ができた
産業廃棄物収集運搬量（汚泥）	○	概ね計画通り
化学物質（クリーンX）の購入量（環境事業）	○	適正使用
化学物質（塗料）の購入量（容器検査場）	○	適正使用
地域貢献活動（環境美化）	○	計画通りに実施できた
工口商品販売	○	商品の入荷遅れの影響により、昨年と比べ減少

△・・・上水使用料について

3年前の目標設定時になかったコインランドリー事業を開始したこと、新型コロナウイルス感染防止のため、手洗いの励行により、増加となりました。



ISG LAUNDRY 成田店

ISG LAUNDRY つくばみどりの店

ISG LAUNDRY 八街店

4. 環境活動計画と取組み結果

4-1. 環境活動計画と取組み結果

判定基準：8割以上できたら○

取組項目	活動の具体的内容	判定
燃費向上	【エコドライブ10】の実施	○
電力削減	席を離れる場合は、PC画面を消している。	○
	照明機器は使用する場所のみ点灯し、全員離席・不要な場所は消灯している。	○
	省エネタイプの蛍光灯並びに電球を極力使用している。	○
	空調機器は使用する場所のみ電源を入れ、全員が一定時間離席・不要な場所は電源を切っている。	○
	空調機器は月に1回以上室内機のフィルター清掃をした。	○
	遠赤外線ヒーター等、高出力機器を原則使用していない。	○
	快適と感じる空調温度に設定し、業務効率を上げ、労働時間の短縮に努めた。	○
ノー残業の日は、定時刻の30分以内の退社し、電力削減に努めた。(緊急時対応は除く)	×	
廃棄物削減	極力廃棄物を、外部から持ち込まないようにしている。例)エコバック等を利用し、レジ袋は受け取らない。	○
	廃棄物置場を明確にし、分別をわかりやすくしている。	○
	リサイクル可能なものは分別をして、廃棄物を削減している。	○
水使用量の削減	手洗い時、洗い物においては、日常的に節水を励行している。	○
	社用車の洗車を必要最小限に留め、洗車時は節水を励行している。	○
社会貢献活動	月に1度以上、会社近隣清掃を行う。(5人未満部署は、社内清掃のみでも可)	○
化学物質の適正管理	管理状況及び使用方法が適正である。	○
エコ商品販売	チラシ配布によるエコ商品の提案強化	○

×・・・ ノー残業デーの促進

昨年と比べると、67%→70%へ3%UPしました。

日頃の業務に無駄な作業はないか等を見直しをして、効率化を進め、

次年度は80%の目標達成を目指します。

4-2.環境活動の取組み事例

(1) 環境美化活動

「船橋をきれいにする日」は、まちや道路のゴミ(思い出のかけら)を一掃しようと、市内全域で行われる地域の清掃活動です。

第41回「船橋をきれいにする日」が11月に行われ、弊社も参加いたしました。

きれいなまちづくりの活動を今後も継続してまいります。



SDGsをイメージしたポスターをもって記念写真

(2) ノー残業デーの促進

本社において、毎週水曜日の朝、夕にアナウンスを行い、残業削減に対する社内の意識づけを行いました。

営業所においては、業務の都合に合わせて柔軟にノー残業デーを実施しました。

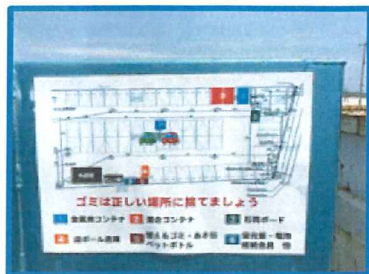
(3) 環境教育の実施

エコアクション21を全社で取り組む風土づくりのため、各拠点のスタッフと「エコmeeting」を行いました。

営業所で取り組んでいる事例を共有し、業務改善の気づきにつながりました。

エコmeetingと平行して、業務効率化を図ることを目的として、全社員を対象に意見を求める改善活動として「Seedo Project」が開始されました。

エコmeetingとともにSeedo Projectを展開し、地球環境に考慮する施策に取り組む結果となりました。



廃棄物の適材適所の周知

→→ 廃棄物の分別促進



文具品の共有使用

→→ 在庫品の活用

※Seedo Project とは

業務の効率化を図ることを目的として、全社員を対象に意見をもとめて改善を行っているプロジェクト

(4) 事業活動

最新の省エネルギーガス機器については、新型コロナウイルスの感染拡大や半導体不足により機器の仕入れが思うようにいかず、昨年比 37.5%減の結果となりました。

コインランドリー事業については、3店目を成田営業所に開設し、順調に推移しています。

5. 次年度の取組み内容

(1) 環境美化活動

2011年から行っている環境美化活動は、引き続き継続していきます。

周辺自治会や地域住民の皆様からの感謝の声を耳にすることもあります。

当社のミッションである「人に、地域に、エネルギーを。」を基に、地域の皆様方に活力と元気をお届けすることを意識した活動のひとつです。

(2) 環境教育の実施

エコmeeting & Seedo Project の相乗効果を期待して、地球環境に考慮する施策及び生産性向上を目指してまいります。

(3) 事業活動

引き続き、最新の省エネルギーガス機器のご提案や設置、省エネ・低燃費リフォーム、

太陽光発電設備、水の保全にも繋がるグリストラップ清掃を提案してまいります。

また、ちばSDGs活動を通じて、責任ある環境配慮活動に取り組んでまいります。



2022年2月18日 登録

(4) エコアクション21 環境目標の設定基準の変更

設定を営業所単位のCO2削減から、一人当たりのCO2削減に変更します。

これにより、要因分析がしやすく、より分かり易い目標設定となりました。

個々の意識向上策となることを期待しています。

来期は、前期の維持を目標とします。

環境目標 項目	単位	2021年度 (72期) (実績 基準値)	2022年度 (73期) (目標値)
電気(一人当たり)	kwh	100.90	100.90
"	kg-co2	61.55	61.55
ガソリン(一人当たり)	L	53.35	53.35
"	kg-co2	123.77	123.77
軽油(一人当たり)	L	26.57	26.57
"	kg-co2	68.55	68.55
LPG/都市ガス(一人当たり)	L	13.41	13.41
"	kg-co2	36.18	36.18
CO2排出量(一人当たり)	kg-co2	290.05	290.05
上水量(一人当たり)	m ³	0.99	0.99
一般廃棄物排出量(一人当たり)	kg	6.10	6.10
産業廃棄物排出量(一人当たり)	kg	56.24	56.24
(内 自社排出量3%) (一人当たり)	kg	1.68	1.68
産業廃棄物収集運搬量 (汚泥)	t	5,537.00	5,537.00
化学物質 (クリーンX)の購入量 (環境事業)	kg	650.00	650.00
化学物質(塗料)の使用量 (容器検査場)	kg	742.00	742.00
地域貢献活動(環境美化)	回	13	13

※ 1人当たりの算出根拠・・・総使用量実績 ÷ 総人数

co2排出量の削減	単位	2021年度 (72期) (実績 基準値)	2022年度 (73期) (目標値)
	t	291.5	291.5

<CO2削減根拠一覧>

環境関連機器
エコジョーズ
ハイブリット給湯器
太陽光(kw)
内窓断熱
節水トイレ
高断熱ユニットバス

(5) 来期の環境活動計画と取組み結果

取組項目	活動の具体的内容
燃費向上	【エコドライブ10】の実施
電力削減	席を離れる場合は、PC画面を消している。
	照明機器は使用する場所のみ点灯し、全員離席・不要な場所は消灯している。
	省エネタイプの蛍光灯並びに電球を極力使用している。
	空調機器は使用する場所のみ電源を入れ、全員が一定時間離席・不要な場所は電源を切っている。
	空調機器は月に1回以上室内機のフィルター清掃をした。
	遠赤外線ヒーター等、高出力機器を原則使用していない。
廃棄物削減	快適と感じる空調温度に設定し、業務効率を上げ、労働時間の短縮に努めた。
	ノー残業の日は、定時刻の30分以内の退社し、電力削減に努めた。(緊急時対応は除く)
	極力廃棄物を外部から持ち込まないようにしている。例)エコバック等を利用しレジ袋は受け取らない。
水使用量の削減	廃棄物置場を明確にし、分別をわかりやすくしている。
	リサイクル可能なものは分別をして、廃棄物を削減している。
社会貢献活動	手洗い時、洗い物においては、日常的に節水を励行している。
化学物質の適正管理	社用車の洗車を必要最小限に留め、洗車時は節水を励行している。
	月に1度以上、会社近隣清掃を行う。(5人未満部署は、社内清掃のみでも可)
エコ商品販売	管理状況及び使用方法が適正である。
	チラシ配布によるエコ商品の提案強化

6. 環境関連法規等の遵守状況、訴訟の有無

環境関係法規等の順守状況を確認した結果、環境関係法規等は順守しています。
なお、訴訟等は過去3年間ありませんでした。

当社が該当する主な環境法令		
自動車Nox・PM法	リサイクル法	高圧ガス保安法
浄化槽法	家電リサイクル法	労働安全衛生規則
騒音規制法	建設リサイクル法	建築物省エネ法
廃棄物処理法	自動車リサイクル法	
フロン排出抑制法	消防法	

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

新型コロナウイルス感染症対策は段階的に緩和され、世界的な景気回復傾向により需給が逼迫し、部品供給不足、物流の滞留、人手不足等により、商品仕入れが停滞し、環境関連機器普及(エコ商品販売) 拡大の目標は下回りました。

当社は、事業の多角化や新たな未来に向け、地域にさらに強く必要とされる会社を目指し2021年7月より社名を「アイエスジー株式会社」に変更しました。
また少子高齢化対策や働き方改革、5G・DX・AIを積極的に活用し、生産性の向上とエネルギー使用の抑制を事業活動を通じて推し進めてまいります。

そして、地球環境と調和するとは何か、従業員一人ひとりが考え、具体的な行動を継続的に推進し基本理念に掲げた「私たちは、人と地球を愛し、信頼とかけがえのない幸せな時間を創造します。」の意味をしっかりと自覚し、地域社会発展に貢献していきます。